

環境調査結果のお知らせ

平成30年8月30日8時半から浦戸湾(高知市横浜・県漁協浦戸支所前岸壁)の環境調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

水温・塩分(表1、表2)

湾内の水温は27.7~29.4℃で、前回調査時(H30.7.17)と比較して全層で0.5~2.0℃上昇していました。

塩分は12.9~30.2で、前回調査時と比較して全層で1.4~3.7上昇していました。

溶存酸素量(表3)

湾内の溶存酸素量は4.5~9.1mg/lで、前回調査時と比較して全層で1.2~2.8mg/l減少していました。

透明度、プランクトン(表4、表5)

透明度は2.0mでした。

検鏡の結果、魚類に有害なプランクトンは確認されませんでした。

海面の様子や魚などの生物の異常がみられたときは、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして保存するとともに、直ちに水産試験場または中央漁業指導所まで連絡してください。

表1 水温(℃)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H30.7.17)	
		前回調査	差(今回-前回)
0m	29.4	28.9	0.5
1m	29.2	27.5	1.7
2m	27.9	26.1	1.8
B-1	27.7	25.7	2.0

表2 塩分

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H30.7.17)	
		前回調査	差(今回-前回)
0m	12.9	9.2	3.7
1m	17.5	14.6	2.9
2m	29.1	27.0	2.1
B-1	30.2	28.8	1.4

表3 溶存酸素量(mg/l)

測定水深(m)	今回調査	前回調査(H30.7.17)	
		前回調査	差(今回-前回)
0m	9.1	11.9	▲ 2.8
1m	7.1	9.5	▲ 2.4
2m	4.6	6.0	▲ 1.4
B-1	4.5	5.7	▲ 1.2

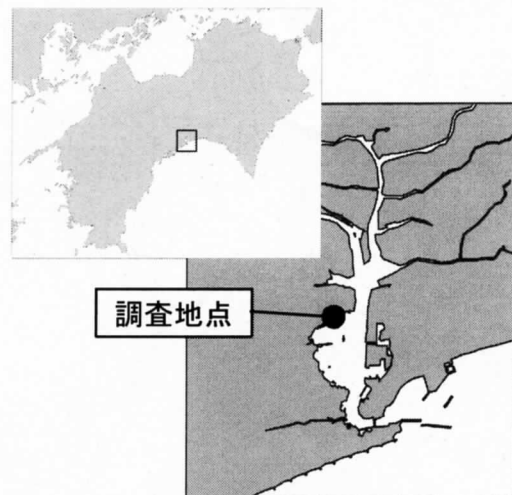


表4 水深・透明度(m)

	今回	前回
水深	3.8	3.8
透明度	2.0	1.9

表5 プランクトン(cells/ml)

測定水深(m)	ヘテロシグマ・アカシオ	プロロセントラム・トリエステナム	アカシオ・サンガイネア	ジャイロディニウム属	珪藻類
0	0	0	0	0	24,000
1	0	0	0	0	20,000
2	0	0	0	0	6,500

漁業被害が想定される細胞密度

・ヘテロシグマ・アカシオ:  
10,000~50,000cells/ml(魚類等のへい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>